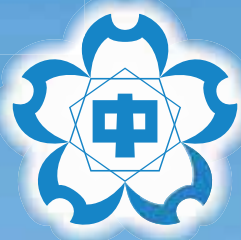


創立20周年記念



令和3年度 学校要覧

仙台市立広陵中学校 校歌
青い風 若いちからを

作詞 吉田秀三
作曲 曾我道雄

青い風 船形山に

若い力の たくましく

緑の樹々は 光あふれて

夢と希望の 朝明けの雲

いのち鍛えよ 広陵の丘

二、水清く 広瀬の流れ

こころ映して 晴れやかに

ふるさと栄え 穂波きらめく

愛と勇気の うるわしい友

知恵を磨こう 広陵の時

三、高い星 みやぎの空へ

願いさわやか 歩みゆく

輝くつばさ 世界もとめて

胸は高鳴る 青春の虹

明日を拓こう 広陵の道

仙台市立広陵中学校

〒989-3432 仙台市青葉区熊ヶ根字石積1番地の2

TEL: 022-393-3553 FAX: 022-391-2368

URL: <http://www.sendai-c.ed.jp/~koryo/>

仙台市立広陵中学校が目指すもの

校訓：道を拓く

生徒の実態

- ・素直で真面目である。 ・思いやりがある。
- ・勤労意欲が高く自分の役割を果たす。
- ・自分の言葉でうまく表現することができない。
- ・指示待ちの傾向があり主体性があまりない。
- ・たくましく、強い心が十分に育っていない。
- ・学区が広く、スクールバスで通学する生徒が多い。また、保護者送迎による通学も見られる。

生徒の課題

- ①表現力の育成
- ②主体性の育成
- ③たくましく、強い心の育成

保護者や地域の状況

- ・学校教育に対して関心が高い。
- ・学校行事などの諸活動に協力的である。
- ・高齢化が進み、人口減少傾向にある。
- ・令和2年度末に大倉小と作並小が閉校になり、上愛子小に統合された。
- ・3世代の家族が同居し子どもを大切にしている。
- ・熊や猿、猪等の出没が多い地域でもある。

重点的に育成を目指す資質・能力

- <知識・技能> 基礎的・基本的な知識・技能を着実に獲得しながら、既存の知識・技能と関連させたりしていくことにより、知識・技能の定着を図るとともに、社会の様々な場面で活用できる知識・技能として体系化しながら身に付ける知識・技能
- <思考力・判断力・表現力> 論理的思考力・批判的思考力・自分の言葉で分かりやすく伝える力
- <主体的に学ぶ力> 自ら課題を見だし、解決しようとする力、自ら進んで学習に取り組み、新しい知を獲得しようとする力
- <自己形成力> 個性を磨き、よりよい自分を考え、自立して人間になろうとする力、自らの命を大切にし、他を思いやり、温かい人間関係をつくる力
- <地域貢献力> 郷土の自然や文化を愛し、地域を担っていこうとする力

目指す学校像

- <笑希望校>
小規模校だけど、笑いと希望が溢れる学校
- <未来貢献>を支援する学校
「生徒が夢や希望を持ち、夢や希望を実現するための方法を考えたり、理解したりする。そして、生徒自らが自立した行動をする。」ように支援する学校

学校教育目標

生きる力を育むとともに
個性を生かす教育の充実に努め、
『郷土を愛し、郷土を育てる生徒』を育成する

目指す教師像

- たくましい精神力：教育者としての高い倫理観と使命感、情熱を持ち続ける教員
- 豊かな人間性：人間味あふれ、生徒・保護者・地域・同僚との関わりを大切にしている教員
- 確かな指導力：専門性や実践的な指導力の向上を目指し、学び続ける教員

今年度、特に重点的に育成を目指す資質・能力

- <表現力> 自分の言葉で分かりやすく伝える力
- <主体的に学ぶ力> 自ら進んで学習に取り組み、新しい知を獲得しようとする力
- <自己形成力> 自らの命を大切にし、他を思いやり、温かい人間関係をつくる力(人間関係調整能力)
- <地域貢献力> 郷土の自然や文化を愛し、地域を担っていこうとする力

令和3年度重点目標

学校で目指す重点目標

重点目標 1

- <表現力>
- <主体的に学ぶ力>

重点目標 2

- <自己形成力>
(人間関係調整能力)
- <地域貢献力>

具体的取組

- ①各教科で<表現力>と<主体的に学ぶ力>を定義付けし、重点目標として設定する。
※別紙
- ②教職員は、自分の評価票に表現力と主体的に学ぶ力の目標と手立てを設定する。

具体的取組

- ①各学年で<自己形成力>と<地域貢献力>を定義付けし、重点目標として設定する。
※別紙(裏面)
- ②教職員は、自分の評価票に自己形成力と地域貢献力の目標と手立てを設定する。

三者協働で目指す重点目標

重点目標 3

- ①元氣よく挨拶・返事をする習慣を身に付けさせる
- ②正しい判断力のもとメディア(テレビ・ゲーム・スマートフォン及びSNS等)の使用を考えさせ、家庭学習の習慣化を図る
- ③学校教育目標「郷土を愛し、郷土を育てる生徒」の育成を達成するために、伝統文化や地域行事に関心を持たせ、主体的・社会的な参画を促す

協働型学校評価における今年度の重点目標

- ①さわやかな挨拶や返事をする習慣を身に付け、メディア(テレビ・ゲーム・スマートフォン及びSNS等)の使用を考え、家庭学習に継続的に励む生徒
- ②伝統文化や地域行事に関心を持ち、主体的に地域や地域の行事に関わろうとする生徒

三者による改善活動

- ・生徒会による挨拶運動等 ・情報モラル教育の推進
- ・定期考査前の「Think Media Week」
- ・広陵ソナーンの発表
- ・さわやかな挨拶や返事への声かけ
- ・定期考査前の「Think Media Week」への協力
- ・生徒の発表場への参加
- ・中学生への挨拶を声かけ
- ・地域行事への招待

| 教科 | <表現力> 自分の言葉で分かりやすく伝える力 |
|----|---|
| 国語 | 目的や意図に応じて、根拠を明確にしながら自分の考えを伝える力 |
| 社会 | 社会的事象の原因や理由、社会的背景を様々な視点で考察し、文章としてまとめる力 |
| 数学 | 根拠を明らかにして、言葉や数、式、図などを適切に用いて自分の考えを分かりやすく説明する力 |
| 理科 | 観察・実験で得られた結果から考察したことを、根拠を示して自分の言葉で皆に分かりやすく伝える力 |
| 英語 | 基本的な語彙や表現を用いて、自分の考えや身近な話題などについて英語で話したり、書いたりして相手に発信する力 |
| 音楽 | 楽曲に込められた思いや意図を理解し、それを自らの言葉や演奏で伝える力 |
| 美術 | 自分の「思い」を伝える色や形、言葉を工夫する力 |
| 保体 | 課題に対して、他者の考えを踏まえて自分の考えを深め、発表する力 |
| 技術 | 構想したものの形を図や作品で表すために工夫する力 |
| 家庭 | 実践的・体験的な学習の中で、工夫した作品やレポートを製作する力 |

| 教科 | <主体的に学ぶ力>自ら進んで学習に取り組み、新しい知を獲得しようとする力 |
|----|---|
| 国語 | 活字に親しむ機会を多く持ち、多様な言語活動に自ら取り組もうとする態度 |
| 社会 | 社会的事象に対し、その原因や理由、社会的背景に疑問を持ち、調べようとする力 |
| 数学 | 自らの力によって問題を解決し、学びを実践しようとする力 |
| 理科 | 進んで予習に取り組み、関心を持って新しい知識を獲得しようとする態度 |
| 英語 | 進んで予習課題に取り組み、積極的にコミュニケーション活動に取り組む態度 |
| 音楽 | 扱う楽曲に関心を持ち、各題材の学習において自己の達成目標を設定して、表現及び鑑賞の活動に取り組む力 |
| 美術 | 自分の「思い」を大切にして表現や鑑賞に取り組む態度 |
| 保体 | 課題意識を持って保体の授業に臨む積極的な態度 |
| 技術 | 自ら生活と技術のかかわりについて見直し、課題を見付けるとともに、解決のために技術を適切に活用する力 |
| 家庭 | 各自課題を見つけ、課題を解決する中で、問題解決に進んで取り組む態度 |

| 学年 | <自己形成力>自らの命を大切にし、他を思いやり、温かい人間関係をつくる力 (人間関係調整能力) |
|----|---|
| 1年 | 【自己理解】自分の良さや個性について、(自己内対話したり、他者と比較したり、自分を)深く理解しようとする力 |
| 2年 | 【他者理解・協調】自他の良さや互いの個性を認め、協調する力 |
| 3年 | 【自己伸長・協働】自他の良さや互いの個性を、集団の中で生かそうとする力 |

| 学年 | <地域貢献力> 郷土の自然や文化を愛し、地域を担っていこうとする力 |
|----|--------------------------------------|
| 1年 | 地域や社会で起こっている問題や出来事に関心を持ち、地域について理解する力 |
| 2年 | 積極的に地域の取組に参加し、自分のできることに力を尽くそうとする態度 |
| 3年 | 地域について、自分には何ができるかを考え、行動する力 |

特色ある教育活動

生徒の自主性を育む活動

～生徒の約束30ヶ条～

本校には開校当初から校則がなく、校則に代えて生徒による「生徒の約束30ヶ条」を制定している。毎年、全校生徒で見直しを行い、開校当時の思いを再確認しながら自主的な活動を推進している。

～ノーチャイム～ 同じく開校時から続いている。生徒たちは始業時から終日「ノーチャイム」で学校生活を送り、自分で時計を見て行動する習慣が身に付く。

～ふれあいランチタイム(全校給食)～ 多目的室を食堂に仕立て、2ヶ月に一度全校生徒・教職員が一堂に会しての「ふれあいランチタイム(全校)」を実施している。

～全校生徒による縦割り活動～ 全学年が少人数なので、学年単位の活動よりも学校全体の縦割り活動として多くの生徒会行事を行っている。

～駅清掃等の奉仕活動～ 本校の真正面にJR仙山線熊ヶ根駅がある。地域の重要な交通拠点となっているが、無人駅であるため、地域ぐるみで清掃活動をしている。本校では学年ごとに輪番制で清掃活動や雪かきに取り組んでいる。



交流活動

生徒数の減少に伴い、小規模校では経験し難い多様な体験活動を通して、社会性やコミュニケーション能力を育み、競い合い、認め合う経験を積む目的で他校と交流活動をしている。平成24年度から折立中学校と交流活動を行い、平成29年度は、根白石中学校との交流活動を実施した。さらに、平成30年度からは根白石中学校・生出中学校・秋保中学校と4校で合同合唱コンクール及び交流活動を実施している。

地域とともに歩む学校づくりの推進

本校は、大倉中学校と熊ヶ根中学校の統合により設立された。それぞれの母体校の地域で継承されてきた伝統的な行事をそのまま引き継いで実施することは難しい面もあったが、宮城西市民センターや大倉ふるさとセンターと連携して、地域行事や防災訓練、「西市民まつり」や「倉人祭」など、地域の方と交流する機会を大切にしながら、地域とともに歩む学校づくりを目指している。

主な学校行事

4月

着任式・1学期始業式、入学式、新入生を迎える会、仙台市標準学力検査・生活学習状況調査、全国学力・学習状況調査、授業参観・全体保護者会・学年保護者会・父母教師会総会

5月

生徒会総会、3年修学旅行、2年校外学習、1年野外活動

6月

4校交流学習①、市中総体激励会、市中総体、1学期中間考査、地域防災訓練

7月

フリー参観、4校交流学習②、(合同合唱コンクール)、1年天文台学習、夏季休業、教育相談

8月

夏季休業、中学生のハローワーク、交流学習③(折立中・ソーラン発表会)

9月

広陵祭、1学期期末考査、4校交流学習④

10月

立会演説会・選挙、授業参観・全体学年保護者会、1学期終業式、20周年記念式典、市新人大会、2学期始業式、3年進路説明会

11月

校内球技大会、2学期中間考査、2年職場体験活動、教育相談、ファイナンスパーク

12月

冬季休業

1月

冬季休業、私立高校推薦入試、新入生入学説明会

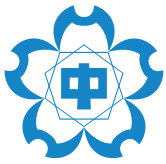
2月

私立高校入試、2学期期末考査、3学年保護者会、3年生を送る会

3月

公立高校入試、同窓会入会式、卒業式、2年科学館学習、1・2学年保護者会、修了式、離任式





校章の由来

校章考案者：菅澤 純子氏 補正：関川 治男氏

デザインのイメージのもとになったのは、この地の緑豊かな自然です。中という字は、小さな双葉を表しています。それがすくすく成長して、美しい花を咲かせるようにと、全体を花卉の形にしました。そこには、子供たちの未来が輝かしく素晴らしいものであってほしいという願いとともに、それぞれに結実した彼らの存在が、家庭や地域社会に明るさと豊かさをもたらすものであってほしいとの意味も込められています。

重なり合った二つの五角形は、二つの中学校が統合されることで、子どもたちが、更に向上・発展していってくれるようにとの希望を表しています。

生徒数 (令和3.4.1現在)

| 学年 | 男子 | 女子 | 計 |
|----|----|----|----|
| 1 | 11 | 2 | 13 |
| 2 | 5 | 3 | 8 |
| 3 | 7 | 11 | 18 |
| 合計 | 23 | 16 | 39 |

校木「ヤマザクラ」

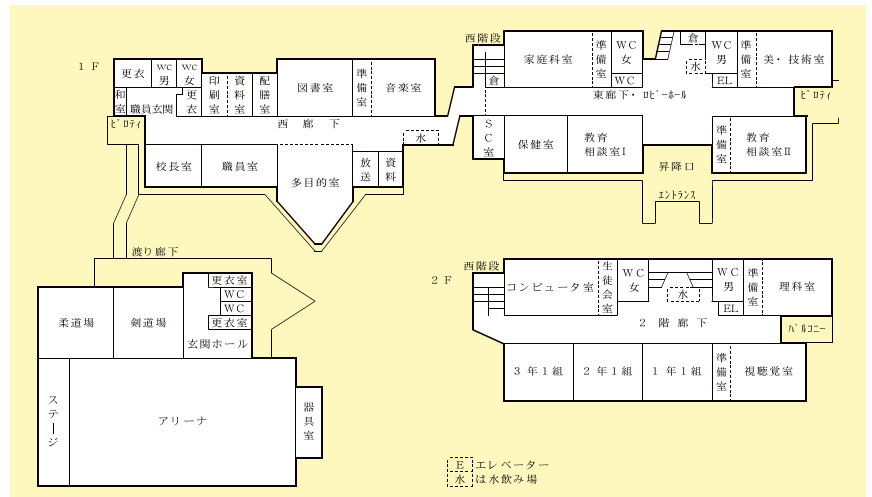
(平成23年9月17日制定)

ヤマザクラは日本に自生する桜の代表的な種であり、数多くの和歌にも詠まれています。丘陵地帯に生育し、春には白色、淡紅色や深紅紫色などの美しい花を咲かせます。花は広陵中の校章と同じ、5枚の花弁からできています。また桜の中でも寿命が長く、樹齢700年を超えるものもあり、幹の太い、樹高25mもの大木に成長します。ヤマザクラのように、たくましさの中にも、優しさと品格をもった広陵中生であってほしいという願いから、10周年を記念して山桜を広陵中の校木に制定しました。将来への夢と希望に向けて、道を拓く広陵中生を見守り続けてほしいと思います。

日課時程表

| | 50分 | 45分 |
|----------|-------------|-------------|
| 朝学習・広陵お仏 | 8:15~ 8:25 | 8:15~ 8:25 |
| 朝の会 | 8:25~ 8:35 | 8:25~ 8:35 |
| 1校時 | 8:45~ 9:35 | 8:45~ 9:30 |
| 2校時 | 9:45~10:35 | 9:40~10:25 |
| 3校時 | 10:45~11:35 | 10:35~11:20 |
| 4校時 | 11:45~12:35 | 11:30~12:15 |
| 給食 | 準備 | 12:15~12:30 |
| | 会食 | 12:50~13:05 |
| | 片付け | 13:05~13:10 |
| 5校時 | 13:30~14:20 | 13:10~13:55 |
| 6校時 | 14:30~15:20 | 14:05~14:50 |
| 清掃 | 15:20~15:35 | 14:50~15:05 |
| 帰りの会 | 15:35~15:45 | 15:05~15:15 |

校舎平面図



職員一覧

(令和3.4.1現在)

| 職名・学年 | 氏名 | 担当教科 | 主な公務分掌 | 部活動 |
|------------|----|------|----------------|----------|
| 校長 | | | | |
| 教頭 | | 技術 | 校務総括・父母教師会事務長 | |
| 教務主任 | | 英語 | 教務主任・地域連携 | 男子ソフトテニス |
| 1学年主任 | | 保健体育 | 生徒指導主事・いじめ対策 | 卓球 |
| 1年1組担任 | | 数学 | 特別活動・生徒会 | 女子ソフトテニス |
| 2学年主任 | | 理科 | 防災主任・総合的な学習の時間 | 女子ソフトテニス |
| 2年1組担任 | | 数学 | 情報教育・安全指導 | 男子ソフトテニス |
| 3学年主任 | | 国語 | 研究主任・進路指導主事 | ギター |
| 3年1組主任 | | 社会 | 道徳教育推進教諭・学籍 | 卓球 |
| 副担任 | | 音楽 | 特支コーディネーター・教科書 | ギター |
| 養護教諭 | | | 保健主事・給食主任・清掃指導 | |
| 事務長 | | | 事務管理 | |
| 嘱託技師 | | | 学校用務 | |
| 嘱託技師 | | | 学校用務 | |
| A L T | | 英語 | 英語指導助手 | |
| 非常勤講師 | | 美術 | 非常勤講師 | |
| 非常勤講師 | | 家庭 | 非常勤講師 | |
| 給食搬送パート | | | 給食搬送 | |
| 図書事務 | | | 図書事務 | |
| 図書事務 | | | 図書事務 | |
| スクールカウンセラー | | | 教育相談 | |



校木「ヤマザクラ」

広陵中の概要

仙台市青葉区の西部に位置し、学区は、西は山形県境、北は泉ヶ岳までで、市内で最も広い学区である。作並温泉や、定義西方寺、大倉ダムなどがあり、四季の移り変わりが美しく、自然環境に恵まれた地域である。平成13年4月、大倉中学校と熊ヶ根中学校が統合し、仙台市初の統合中学校として開校。平成23年度は、創立10周年の記念行事を実施、今年度は、創立20周年記念式典を実施する予定である。長年に渡る仙山線熊ヶ根駅の清掃活動が認められて国土交通大臣から表彰されたり、昨年度は「小規模生かす読書推進教育」で時事通信社より努力賞を受賞したりした。生徒は素直で明るい。保護者や地域の教育に対する関心は高く、学校行事やPTA活動に大変協力的である。

大倉中学校

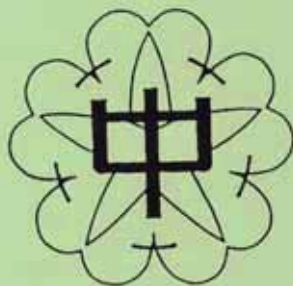
- <創立> 昭和22年4月15日
大沢村立大倉中学校として開校
- <所在地> 仙台市青葉区大倉字若林14-2
- <校舎の写真>



<現在の様子>仙台市大倉ふるさとセンター



<校章> 春にさきがけ、気高く花ひらく梅、たくましく根を張り緑を変えぬ笹、この梅と笹で大倉を表現すると共に校風を象徴したものである。



<特色> 大倉ダム周辺清掃、地域の施設との交流活動、定義太鼓の継承、実習田での米づくり等多彩な活動を取り入れ、地域と一体となった教育を行っていた。

熊ヶ根中学校

- <創立> 昭和40年4月9日
宮城町立熊ヶ根中学校として開校
- <所在地> 仙台市青葉区熊ヶ根壇ノ原1-44
- <校舎の写真>



<現在の様子>熊ヶ根コミュニティ広場



<校章> 開校当時の生徒から募集した作品から選定した。黒い三角は奥羽の山並みを象徴し、三枚の石楠花葉は、強い生命力を表現している。



<特色> 建校を記念した毎月の「建校マラソン」や、毎週実施している熊ヶ根駅清掃、PTAや地域の力を借りて環境緑化活動にも力を入れていた。